



炭材切り出しを実施

沃野よくの



竹富町立
船浦中学校
学校便り
第3号

発行責任者
校長
仲田欣五

本校の特色ある教育活動の一つである「炭焼き体験学習」は、今年で34年目を数えます。本校の伝統的な学校行事で、先人の歩みを振り返るとともに、実際に「炭焼き体験」を通して勤労の尊さと収益の有り難さを学ぶことをねらいに実施しています。その最初の取組として、20日(土)に炭焼きに使用する木材の切り出しを行いました。一昨年までは、職員と保護者、地域の有志の皆さんのみで切り出しを行っていましたが、是非生徒たちにも切り出しを実際に経験させた方がいいということで、昨年度より永田欣也さんの指導の下、生徒も一緒になっての炭材切り出しを実施しています。午前8時に集合し、午前中いっぱいかかって切り出しを行いました。生徒たちは、持参したノコギリを使い、皆で協力しながらモクマオウの木を一本一本切り倒し、枝打ちまでやってトラックに積み込みました。生徒が力を合わせて切り出しをしたおかげで、ケガなどもなく時間通りのスムーズな切り出しになりました。永田欣也さんからも生徒の頑張りに対し、お褒めの言葉をいただきました。また、琉大熱研やプラスさんなど、地域関係機関や船浦中OBの協力や差し入れ等、多くの方々からの物心両面からのご協力があり、かなり時間も短縮され充実した炭材切り出しになりました。この場を借りて、協力していただいた皆様に心より御礼申し上げます。ありがとうございます。また、来月は切り倒した木を更に細かくカットし窯入れまで行っていく計画です。今後ともご協力の程、よろしく願いいたします。





No.2

平成31年4月22日(月)

